

# 迎春 リスおとかめ吉くんと一緒に



記念撮影はチョットはずかしい

文化  
なかの

中野市公民館報

2013

No.94  
(通巻No.626)

1

発行  
中野市中央公民館  
編集  
文化なかの編集委員会

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342

楽しい時間をありがとう！

12月2日(日)、中央公民館の「家庭教育学級」楽しんで子育て」と信州中野子ども劇場の共催で『なかむらたかおひとり人形劇』の公演がありました。なかむらさんは、創立64年を迎え『ひよっこりひよたん島』を世に送り出した人形劇プロ劇団ひとみ座に所属され、幼稚園や保育園などの上演活動を通じ、子ども達から元気をもらいながらひとり芝居の幅を広げています。

最初にペープサート『ピッポくんのおさなぼ』、つなぎに『ブタが道を行くよ』などのあそびうた、つづいて人形劇『リスおとかめ吉』のほのぼのとした物語を鑑賞しました。テンポがよく楽しい公演に親子の笑いが絶えませんでした。参加者からは「とても楽しい人形劇でした、親子一緒に楽しむことができました」とても一人で演じているなんて信じられない！」など感想が寄せられました。

今月号の特集

公民館レポート

あおぞら

先日、地球上に存在する八千メートルを超える14座の山を全て登頂したプロ登山家竹内洋岳さんのドキュメンタリー番組を見た。この快挙は日本人初、世界では29人目だそう。

1995年にネパール・中国にまたがるマカルー(8463m)登頂で第一歩を踏み、ついに2011年5月にネパールのダウラギリ1峰(8167m)の登頂で14座を制覇した。

2001年からはシェルパや酸素ボンベを使わずに少数で登る登山スタイルの竹内さんは、いくつかの命に及ぶ事故に遭う。「事故の時、私は助からなくて当然の状況でした。助けてくれた人たちが一人でも欠けたら、私はここにいらない。仲間達から少しずつ分けてもらった命なのです。ですから、山でもらった命は、山で使うのです」と彼の言葉がとても印象に残った。

新しい年が始まる。私も今年の自分の山を感謝の気持ちで一步一步登ってきたい。

(ムツゴロウ)

第5回

おはなしフェスティバルinなかの開催

12月2日(日) 勤労青少年ホームで「第5回おはなしフェスティバルinなか」が開かれました。

てきた「おはなしネットワーク☆NAKANANO」のメンバーは、朝から会場の飾り付けやリハーサルを行い、午後1時半には40名ほどの来場者を迎えました。入り口では、ネットワークのマスコット、「みっちゃん、きいちゃん、はなちゃん」が迎え、子ども達は夢中で見ていました。



おおきなかぶ



大型紙芝居

「おはなしで世界を旅しよう!」をテーマに、大型絵本、大型紙芝居などで「かたあしだちようのエルフ」 「だいくとおにろく」 「うでわうり」 「竜のおさんばさん」 など世界の国々のお話が発表され、発表の合間には、全員参加の歌「ぼうけんに行くう」や、リフレッシュ体操、手遊びも行われ、最後には人体劇「おおきなかぶ」で盛り上がりました。大きく育ったかぶを抜こうと、おじいさん、おばあさん、まご、犬、ねこ、ねずみ、そして会場の全員が「うんとこしょ、どっこいしょ」とかけ声をかけ、やっとのことかぶが抜けると、会場からは、「あゝ、おもしろかった」と笑顔がこぼれました。

1時間半の



真剣に見入る子ども達

公演はあっという間で、小さな子ども達も途中で飽きることなく最後まで楽しみました。「キーボードやコカリナの演奏とおはなしがよく合っていた。」「来年も楽しみにしているの、是非やってほしい」という声も聞かれました。

「おはなしネットワーク☆NAKANANO」は、市内の読み聞かせ、朗読グループ等のメンバーで構成されており、冬のおはなしフェスティバルの他に、春の朗読会や演劇鑑賞、おはなし



私達と一緒にやりましょう

会の小道具作りなど一般の方も参加できる学習会も行っていきます。

今回で5回を数えたおはなしフェスティバルを終え、「毎年楽しみにしている方もいるので、これからも続けていき、次のフェスティバルを楽しみにしてもらえようになればいい」「テレビやゲームに偏りがちな子ども達が、少しでもおはなしの楽しさを知ってくれば嬉しい」「中野市を日本一の『おはなしのまち』にしよう」と、メンバーは、ますます意欲を燃やします。一緒に活動したい方を大募集しています!!



# 公民館レポート

## 子どもはその瞬間いきいきと自分を つくりながら生きてる ～豊田公民館文化講演会

12月15日(土) 豊田公民館文化講演会を開催し、人気アニメ『サザエさん』で、サザエの夫フグ田マスオの声を演じる増岡弘さんを講師にお迎えし、『サザエさん』マスオの家庭教育考「今を生きる」と題し、ご講演いただきました。

マスオさんの声の実演をいただいたり、『サザエさん』収録の裏話を話していただいたり、時折ジョークを交えながら楽しい、そして私たちの人生に深い示唆をいただいた1時間30分でした。

増岡さんは、家族、人生、そして家庭教育の基本は「夫婦仲がよいこと」と話し、「愛というのは、かつてあったから今もあるものではなく、愛し続ける努力のことを愛といえます」夫婦で、毎朝玄関でチューをして、夜お風呂で背中をながしながら、いろんな話をしてください。夫



温かい声、やさしい語り口

婦が仲

よくし

ている

家庭で

悪い子

は育ち

ません

よ」と

夫婦仲

の秘訣を語られました。

また、言葉の大切さについても

触れられ、「親しい人の間で話し合

っても、わずか20%しか伝わらない

相手に伝わるパーセンテージを上げ

ていく努力が大切」「言葉はプレゼ

ント。あげたら、もう戻らない」「言

葉はどんな言葉を選んでよいが、

大事なのは言葉の温度。熱湯や氷で



参加者にインタビュー。色紙や台本のプレゼントも。

は相手を傷つけてしまう。適温で渡さなければ意味がない」

しかし、家族の仲だと、それらを

つつい疎かにしがちだと注意を促

されました。

最後に、大人にとってはまだ「生

活」する毎日だが、「子どもはその瞬間いきいきと自分をつくりながら

生きてる」。だからこそ、「家庭のなかで言葉を大事にすることは子ども

に対して私たちができる一番大切なこと」「夫婦仲がよいことは何にも勝る素晴らしい出発点」だと締めく

## 中野市女性団体連絡協議会

## 第36回中野市婦人のつどい

中央公民館で、12月5日(水) 中野市出身のピアニストで真静学園短期大学勤務の津布楽杏里さんをお迎えし、『津布楽杏里ピアノコンサート』名曲を訪ねてが開催されました。津布楽さんは中央公民館で晋平少年少女合唱団に在籍し、数々のピアニストに師事しレッスンを続けました。

埼玉大学教育学部音楽科を経て、同大学院を修了。声楽家のピアニストとして多数の演奏会に出演し、9月には、中山晋平記念館の秋桜コンサートに、バリトン歌手の藤原直之さんと出演されました。

『名曲を訪ねて』のコンサートでは、津布楽さんの解説を織り込んでパッサカリア、モーツァルト、ショパン、リスト、ラフマニノフが作



ショパンの「革命」を演奏



曲の解説も交えて

曲した名曲を楽しみました。また、会場の皆さんと中山晋平先生作曲の『ゴンドラの唄』、高野辰之先生作詞の『故郷』と一緒に合唱し、アンコールには『ホワイトクリスマス』で応えていただきました。

参加された皆さんからは、「とても優しい音色で癒されました。背中が11カ月の息子も気持ち良さそうでした」「涙が流れてどうしようもない程感動しました」「クラシックが身近に感じられ心豊かになりました。特に第2部のショパンの『革命』には心が震えました」などと感想が寄せられました。

最近では作曲活動にも力を入れ、自作の曲が軽井沢大賀ホールで軽井沢少年少女合唱団により初演されました。

これからの津布楽さんの幅広い活躍にエールをおくりながら、これからも飾らない人柄で中野市でのコンサート出演に期待したいと思います。

# こんにちは 分館

東江部区は、中野市の南側に位置し、小布施町に接しています。延徳田んぼが南にあり田園風景が広がっています。近年住宅が立ち、戸数も現在三百三十軒あまり、七十歳以上の方が百六十三名小中学生が百四十六名おられます。

## 東江部分館

老祝賀会・区民バスハイク・文化祭へと続きます。特に

秋の大祭は、露天を出して、バナナのたたき売り、金魚すくい、おでん等の販売



金魚すくいのお手本を



二人羽織に大笑い!

分館事業は、年明けのどんど焼きにはじまり三月の学問の神様のお祭り天満宮祭・春のさつき展・夏の区民球技大会・秋の大祭の余興・敬

を行いました。大抽選会では、各戸に配布した券で抽選を行い一等賞にあたる区長賞には、液晶テレビを進呈し大変盛り上がりしました。

分館役員は、今後も各事業に区民の皆さまに参加して頂けるように頑張りたいと思います。  
(東江部分館長 小林 弘)

## ふるさとこの歴史

江部は高梨氏一族の江部氏が開発し、戦国時代には高梨氏が支配していた。高梨氏は入道となり、篠井川沿いに寺を建て、武田信玄の兜の前立の文字、「諏訪南宮法性大明神」に因んで法性寺と名付けたという。

## 高梨氏が建てたと伝える法性寺

法性寺の境内に庚申祠などの石碑が祀られていた。明暦四年(二六五八)建立の年号から、法性寺は江戸時代の初期から厚く信仰さ

和九年(一七七二)は弁義であった。二人とも大徳寺の弟子である。法性寺には檀家がなかったため、村中で信仰する「むら寺」であったようだ。村絵図によると寺の土地が七筆もあり、小作料収入等で寺が運営されて

いたようである。その後寺は無住になったが、宗門帳では天保十三年(一八四二)、天寧寺弟子の梅教が住職になっている。梅教は寒念仏を盛んにし、寺子屋を開いて青年の指導にあたった。しかし梅教は寺子屋の高弟小川丑治郎氏に法性寺の世話と寺の什器を頼み、再び天寧寺へ戻った。寺は無住となり、弘化四年(一八四七)の地震で寺は壊滅した。その後、法性寺は村なかに移されたという。寺跡と法性寺の印判は今も残されている。(河野 實)

## 第40回 中高社会教育 研究大会開催

野沢温泉村公民館で11月17日(土)開催され59名が参加しました。

前栄村長で、かつて公民館主事を経験された現在「元村長さま」と村人から親しみを込め声をかけられる高橋彦芳さんから、「いま、地域に求められる人と人のつながり」という演題で講演をいただきました。高橋さんは、昨年3月の県北部地震で被災した栄村の現状や、地域の中で人々の良好な絆を保つためにはどうすればいいのかについて熱く語られました。

2つの分館会では、「地域の人材を生かした公民館活動」「住民が主体となった仲間づくり、健康づくり」の2つのテーマを参加者がそれぞれの活動の体験から活発な意見交換を行いました。



前 栄村長 高橋彦芳さんの講演

# 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	やしょうまづくり	平成25年2月2日(土) *親子対象 午前10時～午後1時 2月6日(水) 午前10時～午後1時	中央公民館 料理実習室	中野市食生活 改善推進協議会	<定員>30名<受講料>無料 <材料費>200円 <持ち物>エプロン、三角巾、 ふきん、タッパー <申込み>1月15日(火)から
	近代文学講座 -中野市から生まれた 二つの童話- 「黒姫物語」 「貝になった子ども」	2月9日(土) 午後1時30分～3時30分	中央公民館 講堂	近代文学研究者 堀井 正子 先生	<受講料>無料 <申込み>不要 *どなたでもご参加いただけます
	なかの21市民講座 「テレビでは言えない 天気の話」	2月10日(日) 午後1時30分～3時	中央公民館 講堂	お天気キャスター 気象予報士 森田 正光 先生	<入場>無料
	シニア大学(公開講座) 映画鑑賞 がんばっぺフラガール! ～フクシマに生きる。 彼女たちのいま～	2月14日(木) 午後1時30分～3時15分	中央公民館 講堂		<参加費>無料 *どなたでもご参加いただけます  3.11東日本大震災で踊る場所を失っ たフラガールたちの感動の200日
<b>公民館ギャラリー 信墨会の書道作品展</b>					
北部公民館	シニア大学(公開講座) ①新春邦楽の調べ ②映画鑑賞	①1月15日(火) ②1月29日(火) いずれも 午後1時30分～3時	北部公民館	①ことの音会の みなさん	<参加費>無料 *どなたでもご参加いただけます
	絵手紙教室 -初心者歓迎-	1月24日～3月28日 まで隔週木曜日 午後1時30分～3時30分 (全5回)	北部公民館 会議室	市川 典子 さん	<対象>市内在住・在勤の方 <受講料>無料 ただし、はがき 代として1回100円程度 <定員>25名(定員になり次第締切)
	プロと学ぶ フラワートライアル 講座	1月28日(月)～2月27日(水) 午後1時30分～ 午後3時30分まで (全4回)	北部公民館 会議室	英国王立園芸協会 マスターの皆さん	<定員>20名 <参加費>1回につき1,500円
	女性税理士による 女性のための税金 講座	2月6日(水) 午後1時30分～3時	北部公民館 会議室	税理士の 堀越 倫世 さん	<定員>20名 <参加費>無料
西部公民館	やしょうま づくり講座	2月2日(土) 午前9時30分～午後1時	西部公民館 料理教室	県食生活改善 推進協議会 顧問 原 楫 先生	<定員>20名 <受講料>材料費200円 <持ち物>エプロン、三角巾、マスク <申込み>1月11日(金)から
豊田公民館	チャレンジ子ども教室 百人一首かるた会 <豊田地域等の方で講座の お手伝いをしながら小中学生 と交流してくれる方を募集 しています>	2月9日(土) 午前9時～正午  <講座のお手伝いをし てくださる方対象に、 講習の機会を1回設け る予定です。>	豊田公民館	浦野 宣夫 先生	<定員>40名程度 <対象>市内小中学生(小学3年 生以上推奨) <受講料>無料 <その他>参加者のレベルにあわ せて講座を行います。申込時に経 験の有無をお聞かせください。
	高めよう! 笑顔力、コミュニ ケーション力 ～魅力的な自分になるために～	2月19日(火) 午後2時～3時30分	豊田公民館 2階会議室	笑顔 コーディネーター 神谷 陽子 先生	<内容>表情筋ストレッチ、話の きっかけの作り方、相手の認め る聴き方 <対象>どなたでも <定員>25名程度 <受講料>無料 <持ち物>手鏡、筆記用具





滝ノ沢から古牧橋を望む／柳沢(内藤勝郎)



つるしめむぎ／豊津(倉田昭平)



プランターに咲くOnly One／西1(小林幸成)



冬景色／古牧(月岡尚雄)

## 花と季節の写真募集

宛先

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館

☎22・2691  
Eメール c-kominkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります。四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。

## 輝いてます

ふるさと冒険クラブ

子どもたちとのキャンプや雪合戦などを企画しています。スタッフは一般市民や市役所職員、教員、大学生や高校生のボランティアで運営しています。

子どもの頃にやったこと、想像で終わっていた夢などを実現したい。永遠の子どものまま遊ぶ、まさに「ネバーランド」です(笑)

「あの頃のように冒険したい人」「見失った自分を探したい人」「友情、努力、勝利を本気で信じる人」は是非、スタッフに。高校生や大学生のボランティアも募っています。詳細は、HP「ふるさと冒険クラブ」へGO!



実行委員のみなさん